ベンチャースカウトの皆さんへ

ARCからのお便り

～ローバースカウトの活動を知ろう～

2026年10月14日現在

隊・団・地区・県・全国・世界へ
広がる活動や進学先でも続ける方法を紹介します！



ローバースカウトとは

自分で目標を決め、自分たちで活動をつくっていく年代です。

ベンチャースカウト

進級制度があり、自分たちで考え、
計画しながら、さまざまな活動に挑戦します。

ローバースカウト

進級制度はなく、「何を社会に活かしたいか」「自分がどんなことがしたいか」から活動を作り、実行します。

目標・期間・方法を設定　→　企画・計画　→　実行　→　評価・反省

ローバースカウトハンドブック 2024:https://www.scout.or.jp/member/roverscouthandbook2024

隊・団での活動



ローバースカウトのAさんの隊

隊では1年に4回ほど活動をしています。歓送迎会を行ったり、夏にはウォーターアクティビティ、秋には登山など季節に合わせた活動を行ったりしています。

また、団では団行事の運営や夏キャンプのキャンプファイヤーの運営などで関わっています。他隊の指導者をしているスカウトも多く、今年開催された第19回日本スカウトジャンボリーに派遣隊指導者として参加したスカウトもいます。



ローバースカウトのBさんの隊

私の隊では年に4回活動しています。

ローバー隊主導でベンチャー隊と合同キャンプを行ったり、秋には登山をしたり、能登半島への震災復興のボランティアへ行きます。冬には他の団と合同で雪中キャンプを行っています。

また隊として、団合同でのキャンプや餅つきなどの企画運営をしたり、スカウト個人では主にカブ隊の副長補として、身近に頼れるお兄さんお姉さんとして活動しています。

地区での活動





地区ローバースの活動

愛知県には現在14の地区があり、多くの地区ローバースが活発的に活動をしています。また、現在地区ローバースを設立中の地区もあります。

その中でも尾張西地区ローバースでは、年に1回の総会と年に4回の定例会をはじめ、夏季・冬季にそれぞれアクティビティを行ったり、奉仕活動や運動会などを幹事会や実行委員が主体となって行っています。特に夏季アクティビティでは中長期計画として「日本の渚100選を巡る」活動を行っており、2025年度は石川県珠洲市の鉢ヶ崎海岸と恋路海岸を巡り地元の特産品を購入することで被災地を応援するという活動をしました。

地区行事への参加・運営

地区で行われるキャンポリーや奉仕活動、周年記念ラリーなどに参加するだけでなく、ローバースカウト自身が企画・運営を担うこともあります。

同じ地区のスカウトと協力しながら活動をつくることで、団を越えたつながりを広げることができます。

県内へ広がる活動



愛知ローバームート

　愛知県内のローバースカウトが集まり、仲間とともにキャンプ生活やさまざまなプログラムに挑戦する大会です。
　他団・他地区のローバースカウトと交流しながら、新しい仲間や考え方に出会うことができます。参加するだけでなく、実行委員として自分たちで企画や活動をつくっていくこともローバー活動の特徴の一つです。



県連盟事業の奉仕

　ベンチャースカウトの県連事業を、ローバースカウトが運営スタッフとして支援しています。
　実際に第30回愛知スカウトフォーラムでは、受付やプログラム運営、参加者のサポートなどを担当し、ベンチャースカウトがより良い議論や交流を行えるよう支援しています。
　また、毎年富士スカウト章を受章したスカウトを称える「富士スカウト顕彰」にも関わり、ベンチャースカウトの活動や成長を支える役割を担っています。

全国へ広がる活動



他県のローバーとの交流・県外行事

他県連盟が行うムートや交流会、キャンプなどにも参加できる場合があります。日本ローバームートのように、県を越えたローバー同士で企画や活動を行う機会もあります。一度の活動で知り合った仲間から別の活動に誘われるなど、人とのつながりから次の活動が生まれていくのもボーイスカウトだからできることでもあります。



日本ローバームート2024

全国からローバースカウトが集まる、ローバースカウト年代のための大規模な野営大会です。全国から集まった仲間とクルーをつくり、キャンプ生活やさまざまなプログラムに挑戦します。普段とは違う地域のスカウトや海外のスカウトとも交流することができます。「参加する」だけでなく、仲間と協力しながら自分たちで活動をつくっていくこともローバームートの魅力です。全国・世界から300人以上が集まり、地域を越えて活動をしました。

世界へ広がる活動



世界スカウトムート

世界スカウトムートは、世界スカウト機構(WOSM)が主催する、18歳から25歳までのローバースカウトを対象とした国際大会です。原則4年に1度開催され、世界各国から数千人のスカウトが集まります。キャンプ生活や野外活動、文化交流、地域奉仕などを通じて、国境を越えた友情を育み、国際理解やリーダーシップを深めることを目的としています。

2025年にはポルトガルで開催され、次回は2029年に台湾で開催される予定です。



世界スカウトジャンボリー

世界スカウトジャンボリーでは、ローバースカウトは主に国際サービスチーム(IST)の一員として大会運営に参加することができます。ISTは18歳以上のスカウトなどで構成され、プログラムの運営や会場の管理、参加者の生活支援など、さまざまな役割を担います。世界各国の仲間と協力しながら大会を支えることで、国際交流だけでなく、語学力やリーダーシップ、協調性を高めることができます。参加者を支える立場から世界大会を経験できる貴重な機会です。

ARCの活動

ARCとは



ARCとは『愛知ローバース会議（Aichi Rovers Conference）』の略称です。愛知のローバースカウト及び同年代指導者全員が構成員となって成り立っています。
現在（10月1日時点）、構成員は600人以上おり、2027年には30周年を迎える全国的にかなり大きなローバースカウト年代の組織です。
定例会をはじめとした様々な活動を展開しています。

ARCの活動



ARC定例会

ARCでは年に4回定例会を開催しています。定例会ではテーマに沿った討議や会に集まったローバー各々の活動共有などを行っています。県内から多くの構成員が集まるため、交流の場としても大きな役割を果たしています。



ARC交流会

ARC交流会は、例年1泊2日の第3回定例会とともに行われています。定例会よりも”みんなで交流すること”がメインとなっています。班対抗のゲームを行ったり、班で夕食を作ったりする中で多くの人と交流することができます。

地元を離れても続けられる

愛知を離れても、地元とのつながりを残しながら新しい地域で活動できます。

従登録を活用する

今いる愛知の団を主登録として残しながら、進学先・転居先の団や大学ローバーにも登録できます。

長期休暇は地元、普段は進学先で活動を続けることが可能です。

大学ローバースで活動する

同じ大学の仲間と、キャンプ・奉仕・交流活動などを企画できます。

京都大学・早稲田大学など、多くの大学にローバースの団・隊があります。

詳しくは日本連盟「進路の分かれ道」：https://www.scout.or.jp/member/vs/stand-on-forked-road
「大学ローバー一覧」:https://www.scout.or.jp/member/rs/university-rover

これからローバースカウトと話せる機会

2026年11月1日（日）

あいちスカウト☆フェスタ

ARCで活動する先輩や、就職・県外進学後も活動を続けるローバーに、進路や活動について相談できます。

2027年3月27日（土）

ARCローバーオリエンテーション

ローバーオリエンテーションでは、
ベンチャースカウトとローバースカウト同士で
つながりができたり、上進する前にローバースカウト
のことについて知ることができたりする良い機会となっています。
ここには書いてないローバー活動について
もっと知りませんか？

上進を迷っている人もベンチャー1・2年目の人も参加してみよう

公式SNSのお知らせ

ARC公式LINE：https://lin.ee/5mbCsU3

ARC公式Instagram:https://www.instagram.com/aichi.rovers

ARC公式LINE

ARCでは公式LINEを使っています。
メッセージやわからないことがあれば ARC運営委員が返信をするので、気軽にメッセージをしてください！

ARC公式Instagram

ARC公式InstagramではARCの活動を日々発信しています！どんな活動をしているのかが見れます！
フォロー・いいねお待ちしてます！

↓他の公式SNSのリンク
ARCWEB:https://aichi-rovers-conference.web.app/
Facebook:https://www.facebook.com/aichirovers/?locale=ja_JP